



ゆりぐみ

たてばっこだより4



寒くなってきましたが、子どもたちは体を動かして遊ぶ楽しさを感じています。ルールのある集団遊びが楽しくなり、鬼遊びやドッチボールの遊びが盛り上がっています。少しずつ「タッチしたらちゃんと固まって」「(ドッチボール) チームをコロコロ変わるのはダメだよ」と友達同士でルールを知らせる姿が見られるようになり、自分たちで遊びを進められるようになりました。また、運動面の育ちとして、初めはボールから逃げていた姿が多かったですが、少しずつボールを受ける姿も出てきました。1月には、保育所交流ドッチボール大会が開催されます。楽しみですね。

ドッチボール遊び

「ドッチボールの線をかくよ」



「〇〇ちゃんどうぞさっき私が投げたから」

A児「ジャンケンをするよ」
『ジャンケンポン!!』
B児「勝った」
A児「勝ったチームが、最初にボールを投げるよ」



A児「動いたら当たらないから止まって!!」
B児「嫌だよ」
A児「なんで! 止まってくれないと当たらない」
B児「当たりたくないから逃げてるんだよ」
A児「止まってよ」
C児「早く投げてよ」

☆友達と集団遊びのルールを守って体を動かす楽しさを味わう (知) (徳) (体)
☆思いやりの気持ちをもって友達と一緒に遊ぶことを楽しむ (徳)

作品展に向けた取組では、各ご家庭から集まったいろいろな素材を使って、絵本『ピノキオ』のお話の世界の中でイメージを広げ、それぞれに思いをもって製作遊びを楽しみました。友達と共通のイメージをもち、「大きなクジラをつくろう」「ピノキオが閉じ込められた鳥かごをつくろう」と、互いに思いを出し合ったり、友達と力を合わせたりしながら、クラスみんなで作り上げていきました。つくっては壊れてしまい「どうしたらいいのかな?」と試行錯誤しながら作りあげていきました。「〇〇ちゃんすごいね。どうやってつくったの?」「ここ素敵だね」と友達がつくった物を認め合う姿も見られました。

製作遊びの様子
～ドングリ転がし～



「ここに釘を打つよ」



「ドングリ転がったよ」
「ここで止まったね」

「すごい! 怖いクジラだね」
「かっこいいね」「すてきだね」
「ありがとう」



☆友達と共通のイメージをもって考えたり、素材を工夫したりして、かいたりつくったりすることを楽しむ (徳) (知)
☆絵本や物語の世界を活動に取り入れながら、自分なりのイメージを表現する楽しさを味わう (知)
☆友達の表現に関心をもち、関わったり協力したりする (徳)